

資料番号

地域 9

令和 8 年 7 月 17 日

課 名 地域政策局国際課

担当者 担当課長（平和推進担当） 山本

内 線 2365

「国際平和のためのユース対話イベント」の開催について

1 要旨・目的

核軍縮や被爆の実相、広島のがたすべき役割等について学んだ若者が、国連幹部などの世界を牽引するリーダーとの対話を通じて、核兵器のない平和な世界の実現に向けた広島からの平和のメッセージを国内外に発信する「国際平和のためのユース対話イベント」を開催する。

2 現状・背景

被爆及び国連創設から 75 年となる 2020 年 8 月 6 日に、国連機関との共催イベントとして第 1 回を開催。今年で 7 回目となる。

3 イベント概要

(1) 開催日

令和 8 年 8 月 6 日(木) 15:00～16:30

(2) 場所

エディオンピースウイング広島

(3) 実施主体

広島県/一般社団法人へいわ創造機構ひろしま(HOP e)

国連訓練調査研究所(UN I T A R)

(4) テーマ

広島の若者から世界へ ―核抑止力と平和―

(5) 登壇者（予定）

【若者】

・国連UN I T A R広島ユース大使プログラム※の参加者 12 名

【パネリスト】

・中満 泉

国連事務次長・軍事担当上級代表

・樋川 和子

長崎大学核兵器廃絶研究センター（RE C N A）副センター長・教授

・（調整中）

駐日大使等

・横田 美香

広島県知事

【ファシリテーター】

隈元 美穂子

国連UN I T A R持続可能な繁栄局長

※国連UN I T A R広島ユース大使プログラム

国連UN I T A R広島事務所が 18～29 歳の広島県在住の若者を募集し、4 月から 8 月まで、国際舞台で活躍できるリーダーの育成を目的として、「平和都市」広島から発信すべきメッセージはいかなるものかを考え、紛争のない世界の実現に向けて具体的な行動ができる力を養成する研修を実施。

(6) 傍聴者（予定）

100 名程度

(7) 次第

- ・開会
- ・主催者挨拶
- ・若者による発表
- ・若者とパネリストとの対談
- ・若者、傍聴者からのコメント
- ・パネリストからの講評
- ・閉会

4 使用言語

英語・日本語（同時通訳）

5 予算（単県）

3,244 千円（H O P e への負担金）

6 イベントのライブ配信

オンラインライブ配信を実施する予定。

7 参考

国際平和拠点ひろしまウェブサイト（国際平和のためのユース対話イベント）

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hiroshimaforpeace/prog-dialogue-event.html>